

名古屋天神 上野天満宮

名古屋千種区赤坂町 4-89

Phone 052-711-6610 Fax 052-711-6602

www.tenman.or.jp infoueno@tenman.or.jp

🔥 天神信仰と上野天満宮

○菅原道真公



平安時代中期に活躍しました。代々文章博士となった家柄で、貞観4(862)年文章生、同19年文章博士となり、以後、宇多天皇の信任を得て、藤原氏の勢力を牽制するために重用されました。寛平3(891)年蔵人頭となり、同六年遣唐使に任命

されましたが、大陸文化から得るところが少なくなったことや、航海の危険性を説いて進言し遣唐使制度そのものが中止されました。権大納言を経て昌泰2(899)年には右大臣となりましたが、同四年には左大臣藤原時平らの策謀から大宰府に左遷され、延喜3年2月25日太宰府にて亡くなりました。享年五十九歳でした。編書に『日本三代実録』『類聚国史』、詩文書『菅家文草』『菅家後集』等があります。天変地異や道真公を陥れた者の怪死によって道真公の冤罪がそそがれ、朝廷からは左遷の証書の破棄、正一位太政大臣を追贈され償われました。



○学問・除災招福の守り神(天神信仰)

今では沢山の学生さんが合格祈願に訪れますが、天神さまは本来稲妻の事を指していました。雷光が天の恵みの雨を降らせ農業を守護し、一面では地震や火事などの災をもたらします。道真公を陥れた藤原氏に次々と不幸が起ると、無実の道真公の霊が天神となりバチを当てたのだと解釈されました。その為、天神祠のあった北野に菅原道真公の霊が祀られ「天満大自在天」と呼ばれ、災難を除き福を招く「除難招福」の神様と慕われるようになり、天才と云われた頭脳明晰な道真公の徳から学問を志す学生たちからも信仰されるようになりました。

○天満宮と牛

道真公が丑年生まれです。ご遺体を墓所へ引く牛が臥せて動かなくなり道真公のご意志と解釈して埋葬された場所が太宰府天満宮となった理由から天神さまのお使いです。牛さんの頭をなでると賢くなり、体の悪いところをなでると良くなります。



○上野天満宮の由緒

無実の罪から京都を追われた道真公の無念をなぐさめるため、九州太宰府の墓所の上に太宰府天満宮が建立されましたが、その100年後には、花山天皇に仕えていた陰陽学者の安倍晴明(920~1005)の一族が京都を追われ名古屋市千種区清明山に移り住みました。自らの境遇と道真公の心情をはかり、上野天満宮(現在地には、矢田川の氾濫から江戸時代に移動)を建て、道真公を手厚く奉ったと云われています。そして思いがけない安倍一族は一部を当地に残して京都に戻ることが出来ました。菅原道真公も安倍晴明も日本の代表的な勉強家でしたから、彼らの理想は時として権力への批判と映ることがあったのでしょうか。でもいつかは報われるものと信じさせてくれます。

○梅

道真公は五歳の時「美しや紅の色なる梅の花 あこが顔にもつけたくぞある」と詠んで人びとを驚嘆させました。そして左



遷が決まった京都の自宅では「東風吹かば匂ひおこせよ梅の花 あるじなしとて春な忘れそ」と詠まれました。道真公は梅の可憐さをこよなく愛され、京都の自宅の梅が道真公を偲んで飛んで行った「飛び梅伝説」もあり、太宰府天満宮のご社殿の脇では、今でもその梅が皆さんを慰めてくれます。ご参拝いただければと思います。

年間の予定行事

- 1月1日 一番祈祷 / 歳旦祭
- 1月15日 左義長祭 / うそかえ
- 1月25日 初天神祭 / うそかえ
- 2月3日 節分祭 / 豆まき
- 3月25日 崇敬会 / 梅花祭
- 4月中旬 フリーマーケット
- 5月15日 八坂社例祭
- 7月25日 葦輪祭 / 虫封じ
- 9月26日 晴明神社例祭
- 10月24日 宵宮祭 / 摂末社祭
- 10月25日 例祭 / 神幸祭
- 11月全日 七五三祈祷祭
- 11月24日 愛宕例祭
- 12月25日 納め天神祭
- ※毎月25日は月次祭

○一番祈祷 1月1日 午前零時
年明けの太鼓とともに行われる新年最初のご祈祷です。
祈祷料1万円（予約必要）

○歳旦祭 1月1日 午前1時30分



○^{さぎちよう}左義長祭 1月15日
年末より前日までにお預りした、古いお札やお守り、破魔矢、しめ飾りなどをお祓い致します。
ぜんざいの接待があります。



○^{うそかえ}鷲替え 1月15日と1月25日の限定授与
うそ鳥は『悪しき事は嘘となり吉に取り替えんとの心にて「うそ替えん」という』と伝えられ、災いを除き正直の徳を守る神として天神信仰から生まれました。
大うそ 1500円
中うそ 1200円
小うそ 1000円
※限定授与品につき予約も承ります。



○初天神祭 1月25日
1月15日と合わせてうそ鳥の限定授与日です。

○節分祭（豆まき） 2月3日 午前11時より
厄除け開運を祈願し境内にて豆まきを行います。福豆には当たりくじが入っています。
豆をまく参加料 3,000円
お下がりを含み、午前10時30分よりの祈願祭に参列できます。



○フリーマーケット 4月中旬
天神様の青空市です。お値打ちな一品、珍品、雑貨がずらり勢揃い。宝さがしにきてみませんか？
出店参加者も募集しております。



○夏まつり 7月24日25日 午後6時より9時
茅の輪神事
赤丸虫封じ祈祷
境内にて模擬店



○例祭 10月24日（宵祭り）25日（本祭り）
祭典、御神輿の御幸、餅投げなどの行事が行われます。




○七五三 11月全日
お子様の健やかなご成長を祝いして、男の子は3歳5歳、女の子は3歳7歳の歳にお参りをします。
ご祈祷料 4,000円
キャラクター福袋、千歳飴、子どもお守りが付きます。衣装のレンタル予約は8月より開催されます。





三大天神参り絵馬 1,000円
名古屋三大天満宮の桜天神社、
山田天満宮、上野天満宮をめぐる
朱印絵馬

 授与品例 授与品の一部を紹介します。



学業お守り 600円



合格セット 2,000円
受験対策お守りのセット



厄除筆 1,000円



鸞お守り 800円



鸞かえ限定鸞(ウソ) 3種



天神みくじ 300円

お正月期間中は当たり番号でエト鈴進呈

ご祈祷のご案内

合格祈願、厄祓い、自動車祓い、初宮参り、安産祈願、家内安全などの祈祷を承ります。代理の方へも祈祷を執り行うことができます。

○甲祈祷 殿内にて随時祈祷致します。

予約不要にて、毎日午前9時～午後4時まで間、随時可能(所要時間15分程度)

- 祈祷料 10,000円
- 7,000円
- 5,000円



○乙祈祷 申し込みのみにて翌日神職が代理祈祷致します。

- FAX や郵送でも受付可能
- 祈祷料 4,000円

FAX や郵送での祈祷受付について、

遠方にて上野天満宮へ参拝できない方や、受験勉強で忙しく参拝時間の取れない学生さんのために、FAXや郵便での祈祷依頼を承ります。

氏名、生年月日、性別、願意(受験先名なども)、住所、電話番号を記入してお申し込み下さい。

祈祷終了後、おさがりを郵送します。同封される郵便振替用紙にて祈祷料(4,000円)と郵送料がお振込ください。

出張祭典

入居、改築、解体等の清め祓い、会社設立、開店のお祝いなどに現地にてご奉仕いたします。予約が必要です。

- 例、地鎮祭
- 初穂料 25,000円以上

- 例、祖霊祭
- 祥月命日祭、1年祭、2年祭、3年祭、5年祭、10年毎祭など。
- 初穂料 30,000円以上



人形供養祭

毎日受付いたします。



供養料 5キロ未満 2,000円
1キロ増える毎に200円加算

節句人形やぬいぐるみ、結納品、文房具、印鑑など想い出の品の供養祭を行います。

陶器や金属、プラスチック類などはお預かりすることが出来ますが、一部お預かり出来ない場合がありますのでご承知ください。また、ダンボールなどの厚い紙類とガラス類はお預かりすることができません。

お正月期間(12/28-1/16)と、祭礼日(7/25,10/24-25)はお預かりすることができません。

交通機関のご案内

名古屋駅前 市バスターミナル 2F 7番より
名古屋駅前 名鉄バスセンター 3F 4番より
栄オアシス 213番 or 大津通 23番より
基幹2バス
光ヶ丘行 猪高車庫行 引山行 瀬戸行にて
谷口下車、東へ1分、谷口交差点を南へ5分

地下鉄東山線 覚王山駅 1番出口より
市バス茶屋12系統にて
天満通一丁目下車、デニーズを東へ

地下鉄名城線 砂田橋駅より
南へ徒歩10分

地下鉄名城線 茶屋が坂駅より
西南へ徒歩10分

講社

一年間毎朝ご祈願をご奉仕いたします。

天神講 家内安全、身体安全、厄除けなどの祈願
初穂料 2,000円

学業講 学業の上達の祈願
初穂料 3,000円 (御守り御札の必要な方)
初穂料 2,000円 (御守り御札の不要な方)

献酒講 毎月1日と15日に神前にお供えとお神酒を
奉り皆様の健康と家内安全を祈願
初穂料 3,000円 (二社一本社と末社)
初穂料 2,000円 (一社一本社のみ)

崇敬会

大神様のご神徳を身近に感じて頂くための奉賛会です。
本会にご賛同ご協力頂き是非ご入会ください。

祈願し会員芳名をご本殿に奉安
祈願し会員芳名ご社殿前に掲示
崇敬会大祭(3月25日)へご招待
年末に御神札、お下がりの無料授与
その他、各種行事への招待と案内

会費

名誉会員 30,000円以上

特別会員 10,000円

普通会員 5,000円

※法人名義様は特別会員以上にて承ります。

※会員のご家族様には3,000円にて入会頂けます。



目印 天満通1丁目(歩道橋)東入るスグ

名古屋市千種区赤坂町4-89 Phone 052-711-6610

社務所 午前9時より午後5時まで(年中無休)

ご祈祷 午前9時より午後5時まで(予約不要)